

さくらつうしん
Sakura通信
桜島国際火山砂防センター

【桜島砂防情報誌】
国土交通省
大隅河川国道事務所
桜島砂防出張所 発行
TEL 099-221-2019
2017(平成29)年7月号

「出前講座」トピックス

今月号は「出前講座」の
様子を紹介するよ！



火山くん

桜島島内の小中学校に
「桜島砂防教室」を実施！

毎年6～7月に桜島島内の小中学校を対象に桜島国際火山砂防センターで「桜島砂防教室」の出前講座を実施しています。

今年も6月28日東桜島小学校、7月11日桜洲小学校、12日東桜島中学校、13日桜島中学校の合計73名の児童生徒が参加しました。



▲NPO 法人桜島ミュージアム福島理事長の講義



▲桜島の噴火や土石流の映像紹介



▲降雨体験機で大雨を体験



▲野尻川の上流で砂防施設の見学



▲土石流の実験で砂防堰堤の効果を確認



さぼうえんてい
砂防堰堤がある
と土石流を防ぐ
ことがわかった
かな！



ゴローくん

- ・4月 5日 大型クルーズ船乗客（30名）
- ・4月21日 火山学見学旅行（40名）
- ・5月12日 岡山県中学校 修学旅行（110名）
- ・5月19日 新潟県建設業協会青年部（9名）
- ・6月16日 陸上自衛隊国分駐屯地（51名）
- ・7月 6日 都城工業高校（30名）
- ・7月11日 栃木県日光市議会（8名）
- ・7月18日 志学館中等部（86名）



マグマちゃん

4月から7月までの
出前講座を受講さ
れた皆さんです。

「砂防センター」トピックス

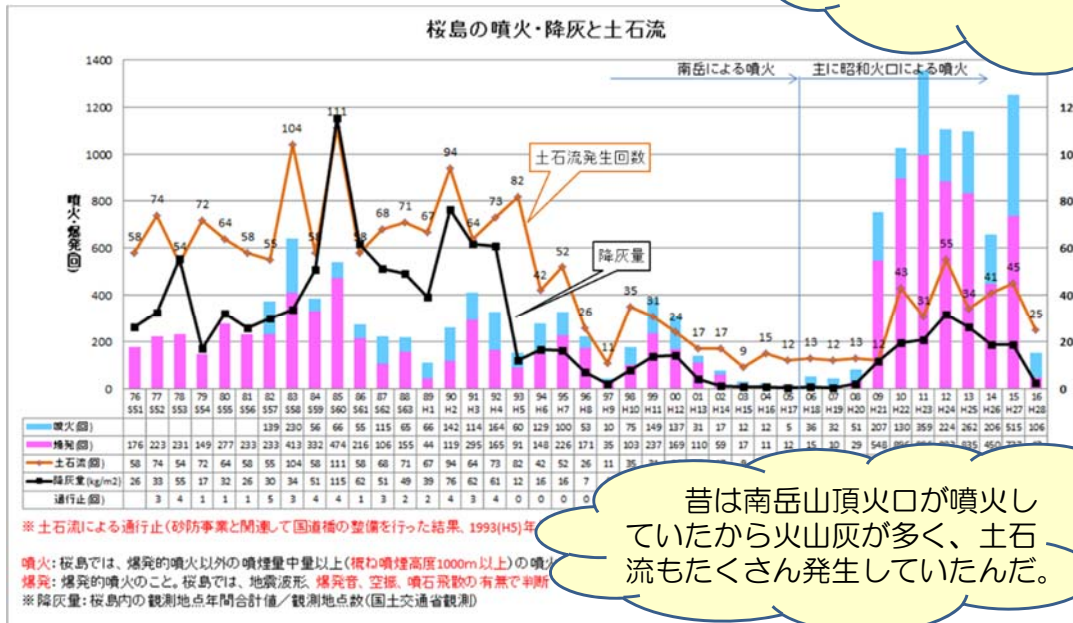
桜島の噴火と土石流の関連について紹介します。

下のグラフは、桜島の噴火・降灰と土石流の発生回数を示したグラフです。

降灰量と土石流発生回数に相関関係があることがわかります。

※今年の噴火・土石流回数（7月18日現在）

噴火回数：91回（うち爆発的噴火14回） 土石流発生回数：8回



出前講座申し込み方法

出前講座メニューから講座を選択

講座メニュー以外の内容でも可能な限り対応します。

メール、FAX、電話で申し込み

講座希望日の1ヶ月前までに申し込み下さい。

日程・講座内容等調整

事務局より申込者へ連絡をとり、日程・講座内容等を調整し、決定します。

出前講座の実施

- 「出前講座」の講演料は無料です。
- 特定の個人や団体への利益が発生する場合など、出前講座による対応が相応しくないと判断される場合には、実施できませんのでご了承ください。

申し込み・問い合わせ先 「大隅河川国道事務所」

TEL 0994-65-2541(代表) FAX 0994-65-7033

※申し込み用紙は「大隅河川国道事務所ホームページ」からダウンロードして下さい。メールでも申し込みできます。

E-mail osumi@qsr.mlit.go.jp

出前講座メニュー

【桜島砂防教室】

- ・砂防事業の紹介
- ・集中監視室の紹介
- ・砂防現場の見学 等

※その他河川事業や道路事業についても出前講座を行っています。

火山灰が多いと土石流が発生しやすいよ。
火山灰が積もっていると雨水が地面にしみ込みにくくなり土石流が発生しやすいんだ。

火山くん



2017(平成29)年3月撮影

昔は南岳山頂火口が噴火していたから火山灰が多く、土石流もたくさん発生していたんだ。

桜島国際火山砂防センターのご案内

桜島の火山や土石流・砂防事業について学ぶことのできる展示施設（2階）

緊急時は一時避難施設、3階は桜島砂防出張所と土石流集中監視室

※平日は無人で自由見学、休日は案内人在籍

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日：年末年始（12/29～1/3） 入館料：無料

〒891-1541 鹿児島県鹿児島市野尻町203-1

099-221-2019（平日）※平日の問い合わせ先は桜島砂防出張所

099-221-2030（休日）

E-mail:osumi@qsr.mlit.go.jp

